

こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース
2016年3月号

大分市議会第一回定例会

――3月4日より開会されます――

2月26日、議会運営委員会が開催され、会期を3月4日から3月25日と決めました。市民の一年間の予算を決める市議会です。予算規模は約1,776億円です。(前年比6・2%増)最大の予算は碩田中学校区小中一貫校建設工事約52億円です。議案55件です。市民の目線で、しっかりチェックし、みなさんの願い実現に全力をあげます。



(フォーラス前にて)

一般質問は、3月16日からです。私は、地方創生「地方総合戦略」、JR駅無人化問題

新日鐵住金の労災事故、精神障

害者支援などについて、質問する予定としています。ぜひ、傍聴におこしてください。

大分県後期高齢者医療広域連合議会 第1回定例会―保険料は据え置き決定



(質問する福間)

2月22日、大分県医師会館で開催されました。私は質疑、質問をおこないました。

質疑では、診療報酬マイナス改定の影響、短期保険証の取り扱い、独自減免、法定減額、不服審査会設置などについて見解をいただきました。診療報酬マイ

ナス改定で、「年間15億円から16

億円」の歳出減になります。短期保険証が更新されていない被保険者110人について早急な対策を約束しました。

反対討論は、日本共産党の広域連合議員を代表して、竹内議員(別府市議)がおこないました。

質問は、不安・混乱を与えないための制度改善、病床削減などの医療費適正化計画、特例減額廃止、入院給食、大病院受診時

の紹介料負担について見解いただきました。特例減額廃止は、1年延長されることが明らかになりました。(参議院選挙対策では)

戦争法廃止、立憲主義回復を

2000万署名をひろげましょう



(大道旧道にて)

フォーラス前、トキハ南大分インダー、塩九升通り、大道旧道などで、宣伝署名行動をおこないました。

戦争法廃止めざす野党5党合意

の翌日でもあり、市民の反応も、自主的に署名をする人が増えています。南大分でも、通りがかりの方からの激励もありました。日本共産党演説会を、4月17日(日)午後2時より、ホルトホール大分です。弁士は笠井亮衆議院議員です。戦争法廃止の署名を広げながら、演説会のご参加を、ご家族・友人・知人への、お誘いを広げてください。

生活相談日誌

○イノシシによる農作物被害が広がって。ある地区ではコンテナみかん箱500個分など、被害総額は約500万円です。

農作物を守る対策と、有害鳥獣の捕獲対策などについて協議をすすめています。



○高齢重度障害女性の施設入居、○女性の国保税滞納による国保証未交付の解消、○有料老人ホーム入所中の母親の

(南大分での署名活動参加のみなさんと) 生活保障など、など。

暮らし・地域の要求をおよせください

ふくま健治生活相談所

大分市東大道3―2―6
546―4505 (FAX兼用)
携帯090―2714―5612

